

「耐食性エポキシコーティング剤のグローバル市場インサイト・予測（～2028年）の世界市場：種類別（溶剤性、水性）、用途別（航空宇宙、自動車）」調査レポート（市場規模・動向・予測）を取り扱い開始しました



[2022年8月4日](#)

株式会社マーケットリサーチセンター

株式会社マーケットリサーチセンター（本社：東京都港区、世界の市場調査資料販売）では、「耐食性エポキシコーティング剤のグローバル市場インサイト・予測（～2028年）の世界市場」調査資料の販売を[2022年8月4日](#)

に開始いたしました。耐食性エポキシコーティング剤の市場規模、動向、予測、関連企業の情報などが盛り込まれています。

■レポートの種類：グローバル市場調査レポート

■レポートのタイトル：耐食性エポキシコーティング剤のグローバル市場インサイト・予測（～2028年）

■英文タイトル：Global Corrosion Resistant Epoxy Coatings Market Insights, Forecast to 2028

■発刊日：[2022年7月8日](#)

■出版社：QYResearch（QYリサーチ）

■レポート形態：PDF（Eメールによる納品）

■主な掲載内容

新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、世界の耐食性エポキシコーティング剤の市場規模は2022年にUS\$xxxと推定され、調査期間中のCAGRはxxx%で、2028年までに再調整された規模はUS\$xxxになると予測されています。この医療危機による経済変化を十分に考慮すると、2021年に耐食性エポキシコーティング剤の世界市場のxxx%を占める「溶剤性」タイプは、2028年までに

US\$xxxの規模になり、パンデミック後の修正xxx%CAGRで成長すると予測されています。一方、「航空宇宙」セグメントは、この予測期間を通じてxxx%のCAGRに変更されます。

中国の耐食性エポキシコーティング剤の市場規模は2021年にUS\$xxxと分析されており、米国とヨーロッパの耐食性エポキシコーティング剤市場規模はそれぞれUS\$xxxとUS\$xxxです。米国の割合は2021年にxxx%であり、中国とヨーロッパはそれぞれxxx%とxxx%です。中国の割合は2028年にxxx%に達し、対象期間を通じてxxx%のCAGRを記録すると予測されています。日本、韓国、東南アジアはアジアで注目市場であり、今後6年間のCAGRはそれぞれxxx%、xxx%、xxx%になる見通しです。ヨーロッパの耐食性エポキシコーティング剤市場については、ドイツは2028年までにUS\$xxxに達すると予測されており、予測期間中のCAGRはxxx%になる見通しです。

耐食性エポキシコーティング剤のグローバル主要メーカーには、Sherwin-Williams、PPG、AkzoNobel、Nippon Paint、RPM、Kansai Paint、Hempel、BASF、Sika、Masco、Jotun、LKAB Minerals、Impreglon UK、SilcoTek、Forrest、巴陵石化、南通星辰、南通欧美?などがあります。2021年、世界のトップ5プレイヤーは売上ベースで約xxx%の市場シェアを占めています。

耐食性エポキシコーティング剤市場は、種類と用途によって区分されます。世界の耐食性エポキシコーティング剤市場のプレーヤー、利害関係者、およびその他の参加者は、当レポートを有益なリソースとして使用することで優位に立つことができます。セグメント分析は、2017年～2028年期間のタイプ別および用途別の販売量、売上、予測に焦点を当てています。

【種類別セグメント】

溶剤性、水性

【用途別セグメント】

航空宇宙、自動車、海洋、その他

【掲載地域】

北米：アメリカ、カナダ

ヨーロッパ：ドイツ、フランス、イギリス、イタリア、ロシア

アジア太平洋：日本、中国、韓国、インド、オーストラリア、台湾、インドネシア、タイ、マレーシア

中南米：メキシコ、ブラジル、アルゼンチン

中東・アフリカ：トルコ、サウジアラビア、UAE

【目次（一部）】

- ・ 調査の範囲
 - 耐食性エポキシコーティング剤製品概要
 - 種類別市場（溶剤性、水性）
 - 用途別市場（航空宇宙、自動車、海洋、その他）
- ・ 調査の目的
- ・ エグゼクティブサマリー
 - 世界の耐食性エポキシコーティング剤販売量予測2017-2028
 - 世界の耐食性エポキシコーティング剤売上予測2017-2028
 - 耐食性エポキシコーティング剤の地域別販売量
 - 耐食性エポキシコーティング剤の地域別売上
 - 北米市場

- ヨーロッパ市場
- アジア太平洋市場
- 中南米市場
- 中東・アフリカ市場
- ・メーカーの競争状況
- 主要メーカー別耐食性エポキシコーティング剤販売量
- 主要メーカー別耐食性エポキシコーティング剤売上
- 主要メーカー別耐食性エポキシコーティング剤価格
- 競争状況の分析
- 企業M&A動向
- ・種類別市場規模（溶剤性、水性）
- 耐食性エポキシコーティング剤の種類別販売量
- 耐食性エポキシコーティング剤の種類別売上
- 耐食性エポキシコーティング剤の種類別価格
- ・用途別市場規模（航空宇宙、自動車、海洋、その他）
- 耐食性エポキシコーティング剤の用途別販売量
- 耐食性エポキシコーティング剤の用途別売上
- 耐食性エポキシコーティング剤の用途別価格
- ・北米市場
- 北米の耐食性エポキシコーティング剤市場規模（種類別、用途別）
- 主要国別の耐食性エポキシコーティング剤市場規模（アメリカ、カナダ）
- ・ヨーロッパ市場
- ヨーロッパの耐食性エポキシコーティング剤市場規模（種類別、用途別）

主要国別の耐食性エポキシコーティング剤市場規模（ドイツ、フランス、イギリス、イタリア、ロシア）

- ・アジア太平洋市場
- アジア太平洋の耐食性エポキシコーティング剤市場規模（種類別、用途別）

主要国別の耐食性エポキシコーティング剤市場規模（日本、中国、韓国、インド、オーストラリア、台湾、インドネシア、タイ、マレーシア）

- ・中南米市場
- 中南米の耐食性エポキシコーティング剤市場規模（種類別、用途別）
- 主要国別の耐食性エポキシコーティング剤市場規模（メキシコ、ブラジル、アルゼンチン）
- ・中東・アフリカ市場
- 中東・アフリカの耐食性エポキシコーティング剤市場規模（種類別、用途別）
- 主要国別の耐食性エポキシコーティング剤市場規模（トルコ、サウジアラビア）
- ・企業情報

Sherwin-Williams、PPG、AkzoNobel、Nippon Paint、RPM、Kansai Paint、Hempel、BASF、Sika、Masco、Jotun、LKAB Minerals、Impreglon UK、SilcoTek、Forrest、巴陵石化、南通星辰、南通欧美？

- ・産業チェーン及び販売チャネル分析
- 耐食性エポキシコーティング剤の産業チェーン分析
- 耐食性エポキシコーティング剤の原材料
- 耐食性エポキシコーティング剤の生産プロセス
- 耐食性エポキシコーティング剤の販売及びマーケティング
- 耐食性エポキシコーティング剤の主要顧客
- ・マーケットドライバー、機会、課題、リスク要因分析

- 耐食性エポキシコーティング剤の産業動向
- 耐食性エポキシコーティング剤のマーケットドライバー
- 耐食性エポキシコーティング剤の課題
- 耐食性エポキシコーティング剤の阻害要因
- ・ 主な調査結果

■レポートの詳細内容・お申込みはこちら

<https://www.marketresearch.co.jp/data1/QY2207C0966-Global-Corrosion-Resistant-Epoxy-Coatings/>

■調査会社QYResearch社（QYリサーチ）について

<https://www.marketresearch.co.jp/qyresearch/>

主な事業内容：自主企画資料の販売（年間数百件以上）、受託調査サービス提供
株式会社マーケットリサーチセンターはQYResearchの日本での正規販売代理店です。

■株式会社マーケットリサーチセンターについて

<https://www.marketresearch.jp>

主な事業内容：市場調査レポート販売、市場調査サービス提供

本社住所：〒105-0004 [東京都港区新橋1-18-21](#)

TEL：03-6161-6097 FAX：03-6869-4797

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社マーケットリサーチセンター

マーケティング担当 marketing@marketresearch.co.jp

Generated by [ぷれりりプレスリリース](#)

<https://www.prerele.com>